



## 東北大学と中小企業基盤整備機構が「組織的連携協定」を締結 —大学発ベンチャーの創出、地域イノベーションの推進等の産学連携を強化—

平成 29 年 2 月 17 日  
国立大学法人 東北大学  
独立行政法人中小企業基盤整備機構

国立大学法人東北大学（所在地：宮城県仙台市、総長：里見進、以下「東北大学」という）と独立行政法人中小企業基盤整備機構（所在地：東京都港区、理事長：高田坦史、以下「中小機構」という）は、大学発ベンチャーの創出、地域イノベーションの推進等を行うことを目的とした産学連携強化のため、中小機構と国立大学法人との間では、初めてとなる「組織的連携協定」を平成 29 年 2 月 14 日に締結しました。

これまで東北大学と中小機構は、平成 20 年に中小機構が運営する東北大学連携ビジネスインキュベータ施設（T-Biz）を東北大学青葉山キャンパスに設置し、東北大学の研究シーズ等を活用したベンチャー創出やビジネス展開の促進に向けた取組みや、東北地域の中小企業支援のためのセミナー等を共同で実施してきたところです。

本協定により、両機関がこれまで以上の連携を行うことで、東北大学の研究成果等の活用と中小機構の中小・ベンチャー企業支援がより一層進展し、産学連携による新事業展開が加速されること等により、地域経済の活性化に繋がることが期待されます。

今回の連携協定では、①ベンチャー・創業支援に関すること、②人材育成に関すること、③新たな商品・サービスの開発支援に関すること、④販路開拓支援に関すること、⑤地域資源を活用した事業の支援に関すること、⑥東日本大震災の復興支援に関すること、等について、連携して行くこととしています。

このうち、具体的な取組として、次の事項については、早期に取り組む予定です。

- ◆東北大学のアントレプレナー養成事業（起業家育成事業）と中小機構の起業支援事業との連携
- ◆東北大学の研究シーズや大学発ベンチャー企業と民間ベンチャーキャピタルとのマッチング機会の創出
- ◆J-GoodTech（ジェグテック）の活用による技術シーズと企業ニーズのマッチング機会の創出
  - ・東北大学の研究シーズ、東北大学と J-GoodTech（※）登録企業との連携事例等に関する特設ページを J-GoodTech 上に掲載  
特設ページ：<https://jgoodtech.jp/info/feature>
  - ・東北大学の最新の技術シーズ集を J-GoodTech から発信

また、これらの他にも大学研究者によるものづくり企業等の人材育成や、支援人材の育成、被災者の支援活動等における東北大学と中小機構の連携・協力による支援等、連携協定に基づく活動を積極的に展開して参ります。

※ J-GoodTech (ジェグテック)

(<https://jgoodtech.smrj.go.jp/>)

- ・優れた技術、製品、サービスを有する日本の中小企業と、国内大手企業や海外企業をつなぐ中小機構が運営するマッチングサイトです。
- ・ウェブ上での情報発信、情報交換に加え、商談会等の開催や専門家による仲介サポートも実施することで効率的・効果的なマッチングを実現し、新たな取引や技術提携・販売提携などにつなげていきます。



(左：里見総長、右：高田理事長)

[本件に問い合わせ先]

国立大学法人 東北大学 産学連携機構 総合連携推進部 山田智子、柿崎慎也  
電話：022-217-6043 (直通)

独立行政法人中小企業基盤整備機構 企画部企画課 青木利和、二宮健晴  
電話：03-5470-1511 (直通)